

食 料品を募集します （フードドライブ）

【問合せ】社会福祉課

（西木庁舎） ☎（43）2288

仙北市では、食料品を集める運動（フードドライブ）を実施します。皆さんからお寄せいただいた食料品は、「一般社団法人フードバンクあきた」にお届けし、そこから食事に不自由されている方々への支援に活用されます。皆さんのご協力をお願いします。

- 実施期間／10月15日（火）～11月15日（金）の8時30分～17時15分（土日祝日は除く）
- 受取窓口／社会福祉課、各地域センター、各出張所、仙北市社会福祉協議会各支所
- ご提供いただきたい食料品／穀

- 類（米・乾麺・小麦粉など）
- 調味料（みそ・醤油・マヨネーズなど）
- 缶詰（魚・肉・果物など）
- お菓子類
- インスタント食品
- レトルト食品
- のり、お茶、粉ミルクなど
- ※提供いただきたい食料品の条件／包装や外装が破損していないもの
- ※生鮮食品以外のもの
- ※未開封のもの
- ※消費期限が明記されており、1か月以上先のもの
- ※包装や外装を移し替えていないもの（お米は除く）
- ※以上の条件を確認のうえ、状態によってはお持ち帰りいただく場合もありますので、あらかじめご了承ください。

水道料金・下水道使用料（集落排水・浄化槽含む）と温泉供給料金の消費税込定に関するお知らせ

【問合せ】水道お客様センター（西木庁舎） ☎（43）2282
上下水道課（西木庁舎） ☎（43）2296

10月1日からの消費税率引き上げに伴い、水道料金などの消費税率を10%に改定します。10月1日以降に検針する水量に係る料金から10%が適用されます。

※温泉供給料金については、10月供給分より10%が適用されます。

●改定後の水道料金・下水道使用料（集落排水・浄化槽含む）と温泉供給料金／市ホームページ（<https://www.city.semboku.akita.jp/news/topics/whatsnew.php?id=2429>）に掲載していますのでご確認ください。

市長の まちづくり No.158 日記

『子どもの遊び場』

仙北市長 門脇 光浩

この10月から、国の幼児教育・保育の無償化がスタートします。仙北市は、これまで健やか子育て支援事業や在宅子育て支援事業など、子育て家庭の経済的不安を軽減する政策が主なものでした。

一方で、子どもたちの豊かな育ちを考えると、家族や友人同士の遊びを促進しよう、そのための公園や遊具整備に果たす行政の役割は大きいと、そんな指摘の声もあります。今回の市議会では、「他市町の公園に子どもを連れて行って遊ばせている家庭が多い。しかし遠くて往復が大変」という。何とか市内に遊具が充実した公園を整備できないか」と、ベテラン議員からの質問です。

市内の多くの公園は、整備する際にいたった国からの補助金区分で、農林部や建設部などが維持管理をしています。一方、市民の皆さんからすれば、この補助金だからどこで管理するなんて関係のないこと、さらに遊具のない公園など、訪れる意味のない空き地です。もっと遊べる公園、訪ねたくなる公園、これは子育て世代の皆さんに限ったご要望ではないと思います。そこで、まずは各ご

園や保育園など園地の状況を確認し、また、各部署が管理する市内の公園の現状を総ざらいして、市役所の縦割りの壁を超えて「公園充実化」の協議を始めることにしました。遅きに失した対応で申し訳なく思います。が、どうか市民の皆さんにもご協力をお願いします。

とは言つものの、全国の児童公園などから、遊具の撤去が続いています。この流れの要因に、製造物責任法（製造者の損害賠償を定めた法律）があると見えます。全国的に遊具事故の裁判が多数あり、つまり遊具がなければ裁判は起こらない的な判断で、寂しい現実です。

仙北市では、1年間の出生者数が100人をきりました。子育て環境の整備が市の未来を左右します。遊び場と言えば、冬が長い北国で屋内の遊び場も必要です。庁舎整備事業で、西木庁舎を改修する際、子ども広場（仮称）を整備する計画です。また暖かい季節では、「腰を下ろしてお弁当を広げたり、裸足で走りついでできる芝生広場があるだけでも嬉しいですよ」と、若いお母さんのご意見も届いています。

秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！仙北市実行委員会事務局（仙北市教育委員会スポーツ振興課内） ☎ 43-3390

秋田25市町村対抗駅伝 ふるさとあきたラン！ 鹿角大会

10/6（日）道の駅おおゆ 11時スタート！

今年で6回目となる県内全市町村が一堂に会し、市町村の代表選手によるチームで競い合われる「秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！」が10月6日に鹿角市を会場に開催されます。

仙北市も各年代からなる選抜チームを結成し、大会出場に向けて練習を重ねています。当日は、仙北市代表として出場する選抜チームの応援をよろしくお願いします！

仙北市選抜チームを応援してください！

当日は、レースの様子がユーチューブでLIVE中継される予定ですので、ぜひご覧ください。



チームメンバー

■監督	三浦政喜	
■コーチ	草薙宏之	山口晃正
	鈴木徹	鈴木芽依
	富岡巧	
■候補選手		
小学生男子▶	伊藤洸太郎	浅利成琉
小学生女子▶	三浦奈々美	津嶋このみ
中学生男子▶	高貝拳汰	石塚蒼大
中学生女子▶	小木田唯夏	鈴木良来
高校生男子▶	青山滯	大沼侃
高校生女子▶	大澤ゆき乃	三浦葵
一般男子▶	千葉雄司	富岡巧
一般女子▶	友永千春	鈴木裕子
壮年▶	松本成年	金野真悟

介護保険事務所からのお知らせ

介護保険住宅改修受領委任払事業者の新規・更新登録研修会の開催について

問

介護保険事務所 保険給付班 ☎ 0187(86)3911

住宅改修費の支給に係る受領委任払事業者は登録申請が必要となり、次の日程の研修会を受講された事業者のみ登録申請が可能になります。また、平成29年度に登録された事業者も今回の更新登録研修会を受講していただくことで受領委任払事業者の更新登録が継続されます。

この研修会では、受領委任払いを利用して住宅改修を行った際の流れや介護保険の給付対象になる住宅改修の項目、よくある質問などを内容とします。

《日程》新規登録：10月18日（金）13時30分～15時30分（受付：13時10分）

《更新登録》：10月18日（金）14時30分～15時30分（受付：14時10分）

《場所》仙北ふれあい文化センター（大仙市堀内字元田茂木7-1）

《申込期限》10月11日（金）

※申込書はOS介護ネット（<http://www.oskaigonet.jp/>）よりダウンロードし、FAX（0187-86-3914）または郵送でお申し込みください。

【受領委任払いとは…】被保険者から受領委任を受けた住宅改修業者には介護給付内工事代金の1割、2割または3割が被保険者から支払われ、残りの9割、8割または7割が介護保険事務所から支払われる制度。

田 沢湖クニマス未来館開館2周年記念 特別講演を開催します

【問合せ】企画政策課（田沢湖庁舎） ☎（43）1112

- 日時／10月11日（金）15時45分～16時45分
- 場所／田沢湖クニマス未来館
- 講師／参議院議員 足立敏之氏（旧建設省職員で中和施設の建設に携わった方です。）

- 演題／玉川ダムの建設と酸性水対策
- 参加料・定員／仙北市民無料・50人
- ※仙北市民以外には入館料が必要です。
- ※事前に企画政策課へ申し込みが必要です。定員になり次第締め切ります。